

陽東地区 まちづくりビジョン



私たちが暮らす陽東地区をさらに明るく住みやすいまちにしていくため、陽東地区まちづくり協議会では3年間で全16回のビジョン策定委員会を開催して地域の課題やその対応策について討論を重ね、ここに「陽東地区まちづくりビジョン」として取りまとめました。

陽東地区 まちづくり 協議会 陽東地区 地域ビジョン 策定委員会

令和2年(2020年)3月

住んでよかった ずっと住みたい このまち 陽東

はじめに

陽東地区は2,100戸余りの世帯を擁し、宇都宮大学陽東キャンパス等の教育施設やベルモールなどの商業施設、医療・福祉施設、金融機関など、暮らしに欠かせない様々な生活サービス施設が立地しています。美しい桜並木があることも特色です。

また、2022年の開業が予定されるLRTの整備により一層の交通利便性の向上も期待されていますが、一方で、住環境の変化や少子高齢化の進行等により、地域の新たな課題発生も懸念されます。

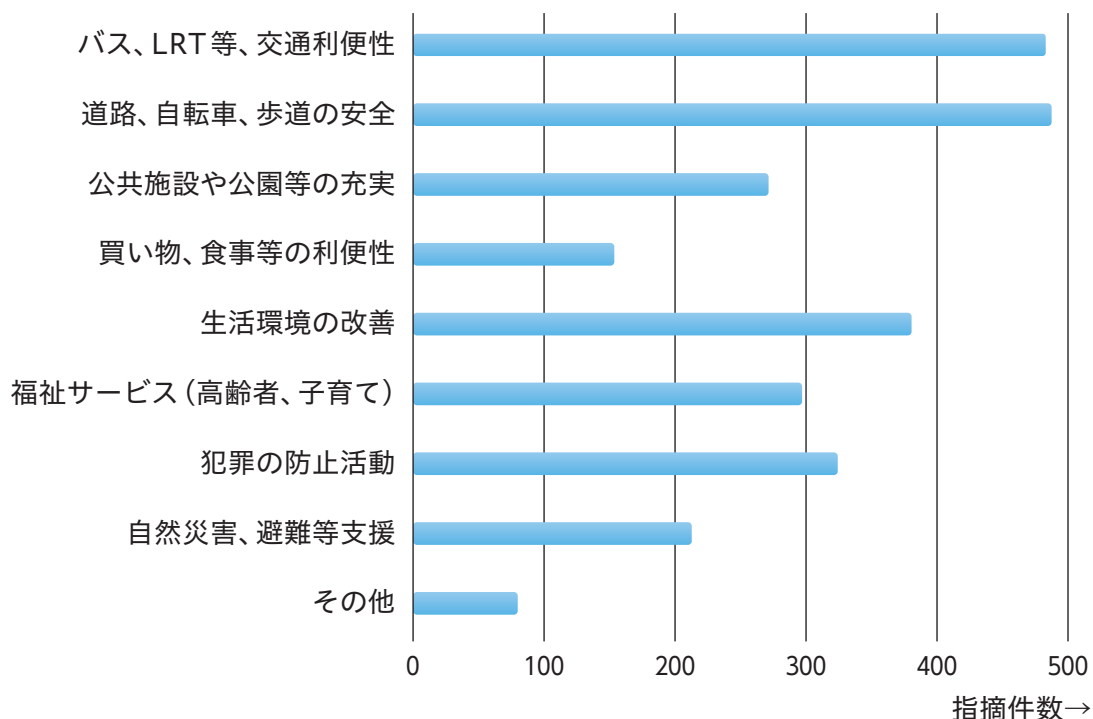
そこで、地域ビジョン策定委員会では、住民の皆様から寄せられたご意見などを地区の課題として整理し、まちづくり協議会の各活動部会へ提示して課題への具体的な取り組みを求め、これを「陽東地区まちづくりビジョン」としてまとめることと致しました。

アンケートの結果

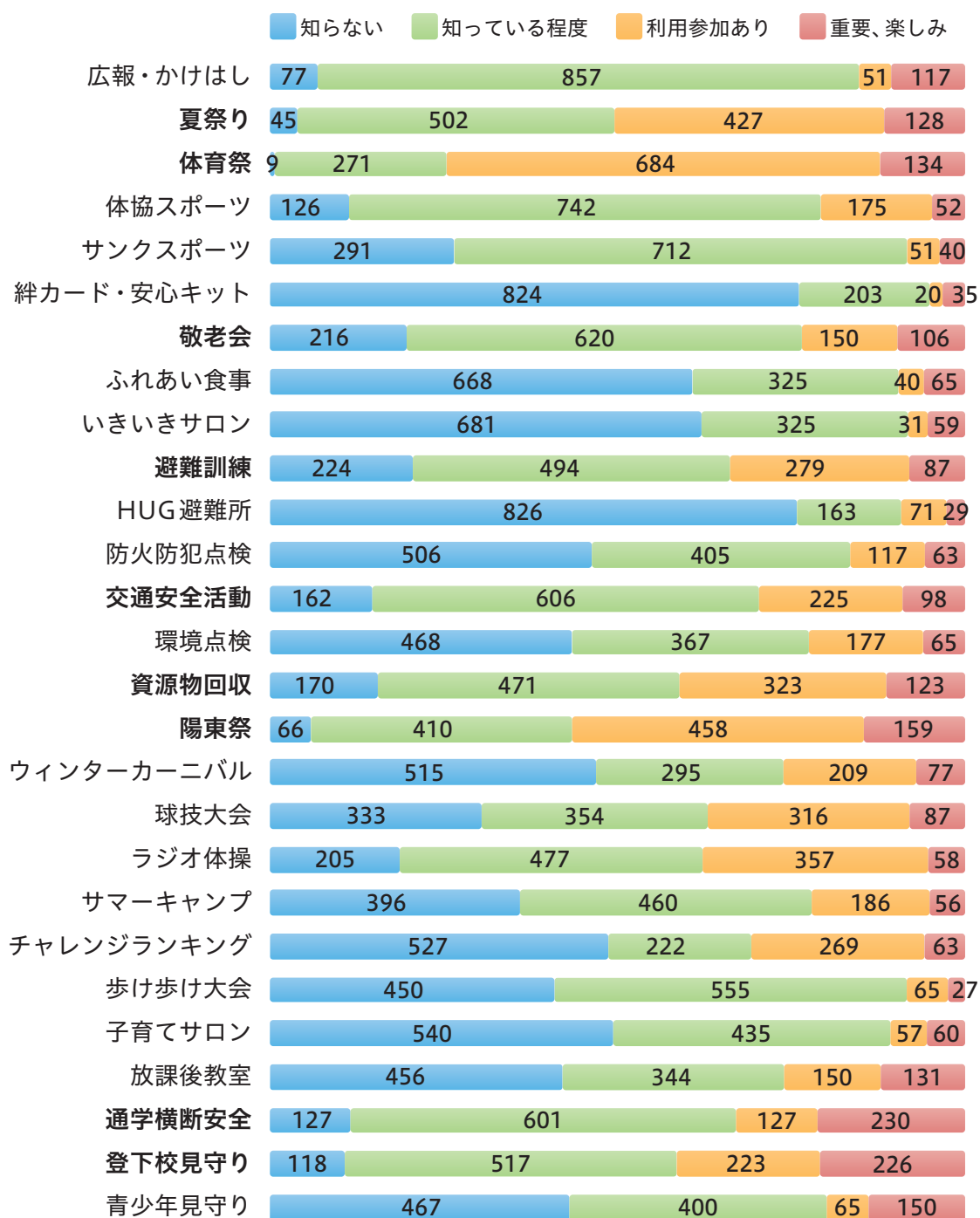
地区全世帯にアンケート調査を実施し、5割以上の世帯から回答をいただきました。アンケートでは、「今後充実させるべき活動」として、交通利便性や安全の確保、生活環境の改善、犯罪防止、福祉サービス、公共施設・公園の充実等に多くの意見が寄せられました。

調査世帯数（2017年12月）：2,158戸
アンケート回答数：1,131件
回答率：52.4%

今後重要と思われるもの



地区内行事の参加率や認知度



体育祭など各種の祭り行事では参加率が高いものの、一部のスポーツ行事や防災・避難、子ども関係の行事で参加率の低いものがありました。また、子どもの登下校時の安全・見守りに関しては、重要であると指摘する方が多くなっています。

住民の皆様のアンケートにおける以上のようなご意見・見解を踏まえ、まちづくり協議会及びその活動主体である各部会（団体）では次の通り、それぞれの課題に対する今後の取組方針を決定しました。

アンケート結果から導き出された陽東地区の主な課題と取組

1. バス・LRT・交通利便性の向上

課題

- 1) バス路線の増設・本数増加
- 2) バス運行路線を分かりやすく
- 3) デマンド交通の整備
- 4) LRTに関する理解の促進



宇都宮市「LRT START BOOK」より

対応（まちづくり協議会）

- ◇市を介して、バス会社に路線の増設・本数の増加、路線図・時刻表の作成を依頼する。
- ◇市に対し、LRTに関する理解促進のための自治会等を対象とした説明会の開催や、LRT整備に関連したバス路線の変更・新設についての情報提供をお願いする。
- ◇広報紙「かけはし」等により適宜住民へLRT関連の情報提供を行う。
- ◇高齢者等の交通手段等の実態調査を行い、デマンド交通を含めたきめ細かな交通手段の在り方について検討する。

2. 車や自転車に関する交通安全

課題

- 1) 自転車のマナー改善
信号無視、逆走、並走、スマホ運転など
- 2) 自動車の交通安全・マナー改善
横断歩道で止まらない、一時停止・進入時間規制の無視対策
- 3) 車道・歩道の整備
通学路の整備（ガードレール、街灯、カーブミラー）
歩道の凹凸・段差、道路との境界



自転車安全教室

対応（東交通安全協会陽東支部）

- ◇高齢者を対象に「自転車安全運転教室」を実施中。自治会と連携してさらに充実を図る。
- ◇春・秋・年末の交通安全運動やパンフレット配布等でドライバーへの理解を広めていく。

対応（まちづくり協議会）

- ◇通学路の整備や歩道の整備等については、環境点検活動により改善箇所を把握し、市等関係機関へ改善を要望する。

3. 公園の整備

課題

- 1) 子どもの遊べる公園・緑地の整備
- 2) 公園へのトイレ設置（イベント時）

対応（まちづくり協議会）

- ◇産業道路西側地区への公園・緑地の整備を引き続き市に要望する。また、空き地の利用ができないか、市や地主と協議する。
- ◇イベント主催団体において、移動式トイレの設置を検討する。

4. 生活環境の改善

課題

- 1) LRTによる車・人の動きの変化とそれに伴う騒音・排気
- 2) 平出工業団地からの臭いや粉じん対応
- 3) ごみ出しマナーの改善



ごみ出しマナーPR (リサイクル推進委員会)

対応 (まちづくり協議会)

- ◇騒音や排気等の問題が生じた場合にはWeb (ウェブ) 等で投書を受け付け、必要に応じ、市と協議の場を設け適切な対応を要請していく。
- ◇平出工業団地からの異臭等については、住民からの情報を市へ伝達し、適切な対応を要請する。必要に応じ、工場の見学や排ガスデータ等の提供依頼等を行っていく。

対応 (リサイクル推進委員会)

- ◇ごみの分別に関する研修会やチラシの配布等により引き続き住民の啓発活動を実施する。
- ◇新たに「美化評議会」を設置し、ごみステーションの美化100%を目標に活動する。

5. 防災

課題

- 1) 避難訓練の実効性改善、参加者の拡充
- 2) 避難所の明示、避難ルートの路上表示
- 3) 避難情報の周知迅速化、自治会会員以外への呼びかけ
- 4) 冠水しやすい場所への水深ゲージの設置



災害時避難訓練 (防災部会)

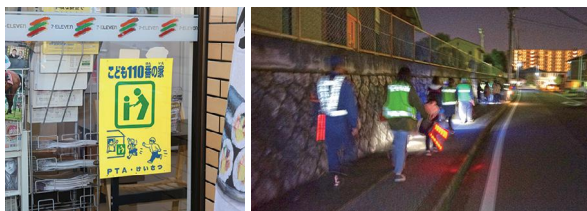
対応 (自主防災会)

- ◇2019年の台風19号災害の経験を踏まえ、新たに「陽東地区防災計画」を策定し、避難訓練の充実改善や避難所の明示等を進めていく。
- ◇避難情報発令時の連絡網の整備を図るとともに、「防災ラジオ」の普及促進に努める。
- ◇水深ゲージの新たな設置が必要な場所を調査確認し、市と協議していく。

6. 防犯

課題

- 1) パトロールの充実強化 (パトランの実施)
- 2) 防犯カメラ・防犯灯の設置促進
- 3) 子どもの逃げ場としてのコンビニ活用
- 4) 特殊詐欺の防止



こども110番看板

地区内夜回り巡回 (防災部会)

対応 (防犯ネットワーク)

- ◇パトラン (ジョギング兼パトロール) 用の夜光タスキを作成し、ボランティア2名が実施中。さらに普及拡充を図っていく。
- ◇各自治会において、市の助成により必要な防犯カメラ・防犯灯の設置促進を図っていく。
- ◇陽東小PTAと連携し、コンビニなどの協力を得ながら「こども110番」看板設置個所の増設を図っていく。
- ◇特殊詐欺防止のため、高齢者等へPRを推進する。

7. 高齢者福祉

課題

- 1) 「お手伝い隊」への理解促進、隊員増による奉仕活動の拡充
- 2) 「陽東思いやり食堂」の実施
- 3) 高齢者による公園・道路の美化活動（生きがい活動）
- 4) 高齢者への緊急時声掛け等支援、手助けの体制整備
- 5) 高齢者のお出かけ支援（地域内交通整備）



いき粋セミナー



ペタンク大会（陽東老連）

対応（社会福祉協議会）

- ◇「お手伝い隊」は、自治会、特養豊幸の郷石井の協力により様々な活動実施中。今後も隊員増に努めながら積極的に活動していく。
- ◇「思いやり食堂」は、令和元年度に老人福祉施設アオーラ而今等の協力により試行的運用を開始した。
- ◇公園等の美化活動は、老人会や各愛護会で実施中。今後自治会で活動を定期化することを検討する。
- ◇高齢者への緊急時の支援については、市の「災害時要援護者支援制度」の普及促進を図っていく。
- ◇お出かけ支援については、「地域内交通検討委員会」において、デマンド交通を含めたきめ細かな交通手段の在り方を検討していく。

8. 各種行事の見直し

課題

- 1) 担い手不足、運営参加者の負担
- 2) 保護者の負担（子ども関係行事）
- 3) 夏の酷暑化への対応、熱中症対策
- 4) 高齢化に対応した体育祭やスポーツ種目の見直し

対応（体育協会）

- ◇地区内全世帯を対象にアンケート調査を実施し、体育祭の開催時期や時間、競技プログラムの内容や小規模自治会への対応等を検討する。

対応（青少年育成会、子ども会連絡協議会）

- ◇参加者等の意見を踏まえて必要な見直しを検討していく。

9. コミュニティセンターからの情報発信の見直し・その他

課題

- 1) 広報の充実・意見募集の促進など
コミセンWebページの整備、意見や投書の受付け、高齢者のスマホ利用サポート
- 2) ITを活用したまちづくり協議会の事務等効率化



各種団体長連絡会

対応（まちづくり協議会）

- ◇IT活用に明るいボランティアスタッフを募り、「ITサポートチーム」を設置してホームページの立ち上げを進める。
- ◇ホームページを活用した意見の受け付け等について検討する。
- ◇ITサポートチームによるスマホ講習会等の実施を検討する。
- ◇各団体の役員等に対する連絡のIT化（書面の通知からメールによる連絡へ）を進める。
- ◇将来的にはLINE等ITを活用した連絡網の整備についても検討していく。

陽東地区の目指す姿

陽東地区まちづくり協議会会長 植木 稔

皆様には、日頃より、陽東地区の活力あるまちづくり活動に、ご理解、ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

陽東地区では、まちづくり協議会並びに地区内の各自治会・団体等により、住民相互のふれあいを推進する各種イベント、高齢者福祉活動、防犯・防災、交通安全、環境整備、子どもや青少年の健全育成などに活発に取り組んでまいりました。

しかし、ともすれば住民のつながりや支え合いの希薄化が進んでいると言われる中、地域の活力の維持・向上を図っていくためには、アンケートで明らかになった課題について、地区を挙げて、諸活動の改善への取り組みを積極的に進めて行く必要があります。

また、まちづくりの基盤となる自治会加入者の拡大とともに、地区内の教育施設並びに商業施設や福祉施設など様々な生活サービス施設との連携をより深めるなど、地域の特色を活かしたまちづくりを進めていくことが重要であると考えます。

〈陽東地区の目指す姿〉

将来に向け、私たちの陽東地区は、「**情報が行き渡り、住民がともに協力・支え合い、明るく活力のあるまち陽東**」の実現を目指して参りましょう。

結びに、陽東地区における各団体等の活動が住民の皆様の意向に沿い、明るく安心して暮らせるまちづくりにつながっていくことを念願しております。今後とも皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。



プログラミング講習会（ポパイ）



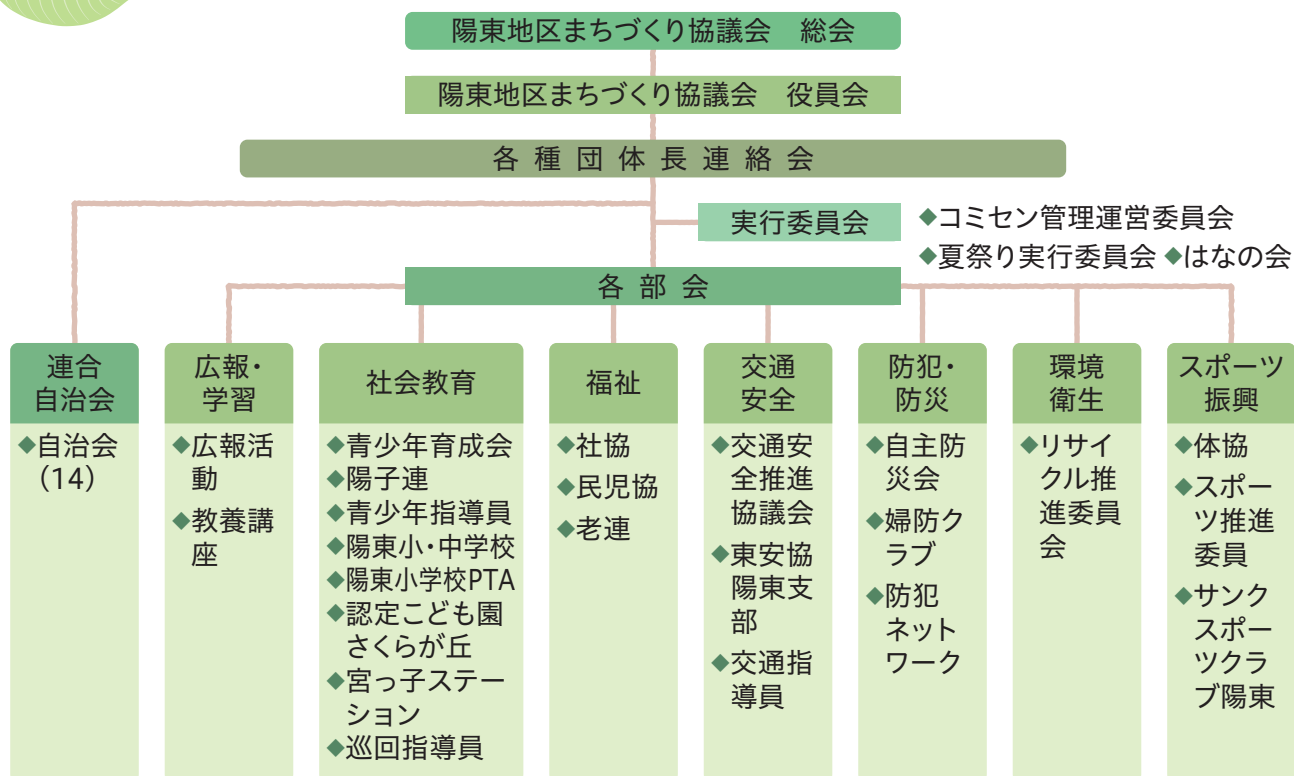
ウィンターカーニバル（青少年育成会）



校庭キャンプ（学校へ泊まろう）

住んでよかった ずっと住みたい このまち 陽東

陽東地区まちづくり協議会



- 構成メンバー**
- ・連絡会……各種団体長（自治会長を含む）、各種指導員
 - ・役員会……連合自治会代表、各部署会長
 - ・各部署……関連団体長および住民有志 → 正副部署会長を互選で選出
 - ・実行委員会…役員会からの推薦、委員長は互選

陽東地区地域ビジョン策定委員会委員

役職	氏名	所属団体
委員長	柴田 正仁	陽東地区連合自治会
副委員長	千枝 裕積	//
副委員長	金子 一彦	陽東地区社会福祉協議会
	植木 稔	陽東地区まちづくり協議会
	吉澤 崇夫	陽東地区連合自治会
	須藤 映二	陽東地区体育協会（平成29年度）
	原山 茂和	//（平成30・令和元年度）
	北村 里美	陽東地区青少年育成会
	鈴木 清司	陽東地区民生児童委員協議会
	小高 守正	東交通安全協会陽東支部 陽東地区交通安全推進協議会
	田中 幸男	陽東地区自主防災会（平成29年度）
	小野崎孝夫	//（平成30・令和元年度）
	床井 和正	陽東地区防犯ネットワーク
	沼生 國男	陽東地区老人クラブ連合会
	鈴木 智子	陽東地区婦人防火クラブ
	酒井 晃	陽東地区リサイクル推進協議会
	中島 虔一	陽東地区まちづくり協議会
	野澤 和夫	//



発行日：令和2年3月31日
 発行：陽東地区まちづくり協議会
 〒321-0904 宇都宮市陽東2-16-36
 （陽東地域コミュニティセンター内）
 TEL / FAX 028 (662) 6269
 E-mail: yoto_com@flower.ucatv.ne.jp